

3.3 ID 管理センターリゾリューション機能

1-1	プログラム仕様書					
作成日	2002/2/14	作成者	川端 豊	修正日		修正者

3.3.1 プログラム仕様書[ID リゾ]

HTML ファイル

No	ファイル名称	モジュール種別	説明
1	index.html	HTML+Javascript	ID 管理 センタリゾリユーション画面
2	getContentInfo.html	HTML+Javascript	ID 管理 センタ問合せ機能画面
3	getContentInfo_main.html	HTML+Javascript	ID 管理 センタリゾリユーション時間測定 メイン画面
4	getContentInfo_time.html	HTML+Javascript	ID 管理 センタリゾリユーション時間測定 時間表示フレーム
5	getContentInfo_DUMMY.html	HTML+Javascript	ID 管理 センタリゾリユーション時間測定 ダミーフレーム
6	getContentInfo_test.html	HTML+Javascript	ID 管理 センタリゾリユーション時間測定 ID 管理 センタ画面

	プログラム仕様書	プログラム名	index.html				
作成日	2002/2/14	作成者	川端 豊	修正日		修正者	

index.html

ID 管理センタリゾリユーション画面である。

コンテンツ ID を入力し、CNRI ハンドルシステムを利用して、あらかじめ登録されている URL 情報を検索し、その画面を表示する。

関数名 : makeHDL(str)

概要 : 入力された様々な形式のコンテンツ ID を定められた形式 (0021/0000AAAAFFFF) に変換する。不正な形式にはエラーダイアログを表示する。

引数 : 様々な形式のコンテンツ ID

戻り値 : 定められた形式 (0021/0000AAAAFFFF) のコンテンツ ID

関数名 : goNXT(str)

概要 : 入力されたハンドル情報をハンドルシステムリゾルバに渡して、対応する URL の画面を表示する。

引数 : ハンドル情報 (hdl:1735.0021/0000AAAAFFFF)

戻り値 : なし

	プログラム仕様書	プログラム名	index.html				
作成日	2002/2/14	作成者	川端 豊	修正日		修正者	

getContentsInfo.html

ID 管理センタ問合せ機能画面である。

GET メソッドで、URL に付加されたコンテンツ ID (http://~/id-resolve/getContensInfo.html?content_id=00210000AAAAFFFF) から、CNRI ハンドルシステムを利用して、あらかじめ登録されている URL 情報を検索し、その画面を表示する。

関数名 : makeHDL(str)

概要 : 入力された様々な形式のコンテンツ ID を定められた形式 (0021/0000AAAAFFFF) に変換する。不正な形式にはエラーダイアログを表示する。

引数 : 様々な形式のコンテンツ ID

戻り値 : 定められた形式 (0021/0000AAAAFFFF) のコンテンツ ID

関数名 : goNXT(str)

概要 : 入力されたハンドル情報をハンドルシステムリゾルバに渡して、対応する URL の画面を表示する。

引数 : ハンドル情報 (hdl:1735.0021/0000AAAAFFFF)

戻り値 : なし

	プログラム仕様書	プログラム名	getContentsInfo_main.html				
作成日	2002/2/14	作成者	川端 豊	修正日		修正者	

getContentsInfo_main.html

ID管理センタリゾリューション時間測定画面である。
画面を上下2つのフレームに分割し、以下の2つのフレームを表示する。

- (1) getContentsInfo_time.html
- (2) getContentsInfo_DUMMY.html

関数名 :

概要 :

引数 :

戻り値 :

関数名 :

概要 :

引数 :

戻り値 :

	プログラム仕様書	プログラム名	getContentsInfo_DUMMY.html				
作成日	2002/2/14	作成者	川端 豊	修正日		修正者	

getContentsInfo_DUMMY.html

ID管理センタリゾリユーション時間測定画面の下のフレームに表示されるダミーの画面である。

関数名 :

概要 :

引数 :

戻り値 :

関数名 :

概要 :

引数 :

戻り値 :

プログラム仕様書		プログラム名		getContentsInfo_test.html			
作成日	2002/2/1	作成者	梶原寿宣	修正日		修正者	

getContentsInfo_test.html

あらかじめ、テスト用の URL 情報としてこの画面をハンドルシステムに登録しておく。

リゾリューションの結果として、当画面が表示される。

この画面がロードされると<BODY>タグの onLoad によって、getContentsInfo_time 画面の calctime() を呼び出す